

Vol. 50, No. 1

第 50 卷 第 1 号

日本衛生学雑誌

JAPANESE JOURNAL OF HYGIENE

April 1995

平成7年4月

第65回 日本衛生学会総会講演集

日 本 衛 生 学 会

THE JAPANESE SOCIETY FOR HYGIENE

日 衛 誌

Jpn. J. Hyg.

高齢者のライフスタイル・社会的ネットワークの 血圧・血清脂質への影響

8-03

上村 慎一、町田 和彦、栗山 孝雄、村山 留美子、西城 千夏
高木 廣文、佐久間 淳、統計学、埼玉県衛生短大
早稲田大学・人間・衛生・公衛

【目的】

本研究の目的は、わが国の高齢者死亡率の上位を占める心疾患・脳血管疾患を主とする循環器系疾患のリスクファクターである収縮期血圧・拡張期血圧、血清脂質とライフスタイル、社会的ネットワークの相互関連を検討し、どの要因に介入することがリスク軽減に効果的かを考察することにある。

【対象および方法】

本研究の対象者は、埼玉県狭山市の老人クラブの会員、男性85人(72.0±5.5歳)、女性65人(69.9±4.3歳)の合計150人。調査は、1994年7月に同市保健センターにて実施した。調査内容は、ライフスタイルに関する質問票、身長・体重測定、採血による血液生化学分析、血圧測定である。ライフスタイルに関する項目として、アメリカ、カリフォルニア州で行われた疫学研究でBreslowらによって提唱されたHealth Practice Index (以下HPI)の睡眠時間、運動習慣、アルコール摂取、喫煙、標準体重の5項目を基本とし、本研究の目的を考慮して食事のバランスおよび自覚的ストレス度を加えた合計7項目を導入した。社会的ネットワークとしては、配偶者の有無、悩みに対するCoping因子(趣味、宗教、友人との関係など)の有無を導入した。自覚的ストレス度は、日大の桂らによって作成された簡易ストレスチェックリスト(SCL-S)を、Stressful Life EventはHolmes, T.H.らによって作成された社会的再適応評価尺度の日本人版を利用した。

【データ解析】

血圧、血清脂質関連指標を従属変数、HPI-7項目、社会的ネットワーク2項目、交絡変数として年齢、Stressful Life Eventを加えた11項目を独立変数とした重回帰分析によって、各要因からの影響度を考察した(TABLE1)。また、同じ独立変数を用いて、高血圧症との関係を多重ロジスティック回帰分析によって考察した(TABLE2)。

【結果および考察】

総コレステロールと睡眠時間、HDLコレステロール、トリグリセライドの肥満、運動習慣への影響が示唆された。血圧に関しては、アルコール摂取と自覚的ストレス度は血圧上昇に関与し、Coping因子は血圧上昇を抑制への影響を示すことが示唆された。高血圧症は、肥満、アルコール摂取、ストレスによってリスクが高まり、運動習慣によってリスクが軽減されることが示唆された。血圧上昇は、直接的影響として、アルコール摂取、自覚的ストレス度が、間接的影響として、好ましくない血清脂質関連指標パターンを導くライフスタイルの影響が関与している事実が明らかになった。社会的ネットワークは、ライフスタイルへ好ましい影響を与え、特にストレス軽減に関与し、さらに、血圧上昇抑制に大きな影響力を持つことが明らかになった。したがって、循環器系疾患のリスクファクターとしての高血圧症予防としては、ライフスタイル改善とともに、社会的ネットワークに介入すべきとの可能性が示唆された。

TABLE 2
Multiple Logistic Regression Model for Hypertension

Variable	MALE	FEMALE
Age	0.313	0.375
Body Weight	-1.000 ***	-0.379 *
Physical Exercise	0.510 *	0.399
Alcohol	-0.643 **	-0.237
Smoking	-0.333	-0.367
Subjective Stress	-0.374	-0.886 ***
Nutritional Balance	-0.112	-0.439
Sleeping Hour	-0.182	-0.989 ***
Life Event	-0.497 **	-0.014
Marital Status	-0.060	0.324
Coping	0.954 *	-0.042

TABLE 1
Association Between Blood Pressure and Serum Lipids, and Life Style and Social Network

Multiple Regression Model for Male						Multiple Regression Model for Female					
Variable	S.B.P	D.B.P	T-CHO	HDL	TG	S.B.P	D.B.P	T-CHO	HDL	TG	
Age	0.129	-0.111	-0.216 *	-0.008	-0.163	0.036	-0.084	-0.023	0.219 *	-0.146	
Body Weight	0.074	-0.038	0.084	-0.422 ***	0.268 **	0.225	0.112	-0.125	0.034	-0.130	
Physical Exercise	-0.046	-0.001	0.019	0.259 **	-0.218 *	-0.009	-0.010	0.002	-0.243 *	0.224 *	
Alcohol	0.361 ***	0.358 ***	0.013	0.138	0.094	0.045	0.033	-0.114	-0.282 **	0.040	
Smoking	0.020	0.126	0.138	-0.083	0.096	-0.196	0.128	-0.065	-0.081	0.071	
Subjective Stress	0.207 *	0.027	-0.097	0.046	-0.155	0.267 **	0.223 *	-0.066	-0.118	0.023	
Nutritional Balance	-0.062	-0.082	0.012	-0.073	0.116	-0.139	-0.153	0.125	-0.156	0.243 *	
Sleeping Hour	-0.094	0.006	0.226 *	-0.103	0.106	-0.064	0.076	0.270 *	-0.045	0.002	
Life Event	0.329 ***	0.315 **	0.168	0.107	-0.068	0.031	0.105	0.053	0.038	0.115	
Marital Status	-0.070	0.050	-0.213 *	0.118	0.061	-0.002	-0.086	-0.093	0.096	0.087	
Coping	-0.119	-0.189 *	-0.037	-0.133	-0.170	-0.249 **	-0.231 **	0.031	0.120	-0.142	* P<0.10
R=	0.528 ***	0.466 *	0.490 *	0.533 ***	0.561 ***	0.516 *	0.530 **	0.374	0.498 *	0.439	** P<0.05
R2=	0.279	0.217	0.240	0.284	0.212	0.266	0.280	0.140	0.248	0.193	*** P<0.01